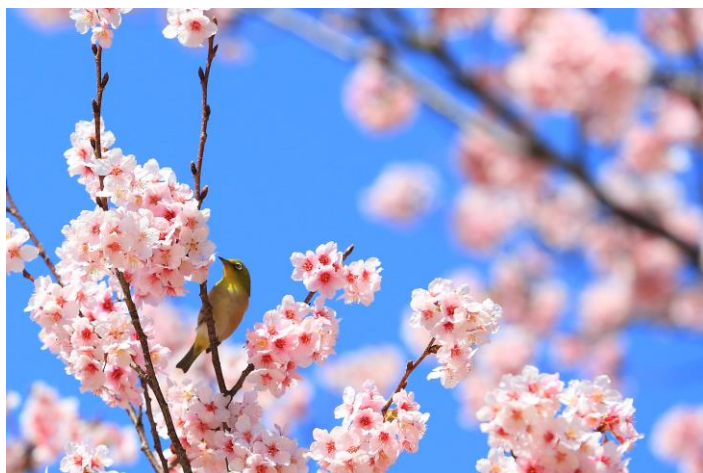


医療支援室だより

第4号
2018.4

TOPICS

- 病院長よりご挨拶 / 事務長よりご挨拶
- 退任医師のお知らせ / 新任医師よりご挨拶
- 診療科紹介 循環器内科
部門紹介 看護科 4階・5階・6階病棟
- 栄養室よりお知らせ
医療支援室よりご挨拶
- 外来担当医表 当院アクセス方法



病院長よりご挨拶



病院長
柳田 実郎

日頃より、広島市立舟入市民病院へご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

当院では平成 28 年度に、外部委員を含めた「舟入市民病院あり方検討委員会」を開き、病院の将来について検討いたしました。複数の課題を指摘されましたが、「強化すべき内科・外科での高齢者診療を支援する、循環器内科医と整形外科医が不在」という問題もありました。

循環器内科につきましては、昨年 4 月に、井上一郎医師が副院長として赴任し、心不全などを中心とした外来・入院の診療に当たっており、広大循環器内科からの派遣医師による外来(検査)もあり、成人診療のレベルアップに大きく寄与しているものと考えております。

整形外科につきましては、これまでに標榜した経験のない科でもあり、常勤医師による十分な診療体制を速やかに整備することは困難な状況です。当面のところは、広大整形外科のご協力の下、当院の入院患者さんに特化した診療(転倒・打撲や腰痛など)を開始していただいたところです。

まだまだ手探りの状態ではありますが、今後ともご支援ご協力の程宜しく願い申し上げます。

事務長よりご挨拶



事務長
上田 典之

平成 30 年 4 月から、舟入市民病院事務室事務長として勤務することになりました上田と申します。平成 15 年頃、本市の救急医療体制の整備に係る業務に携わっており、当病院と何度も協議等を行ったことが思い出されます。その後、当病院内にあった夜間救急診療所の廃止など救急体制の再編等ありましたが、小児救急については依然として、広島市だけでなく周辺市町を含めた地域において中核的な役割を担う病院として存在感を示していると思います。

今後、高齢化が一層進展する中で、地域に根差した病院として地域の医療機関等との連携をさらに充実させていく必要があります。

利用される方々に喜んで頂ける医療を提供できる体制を整えていくため、微力ではありますが、その一翼を担えればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

退任医師のお知らせ

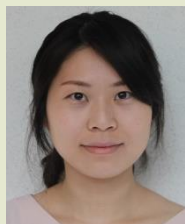
氏名	診療科	退職日
撰 香織	小児心療科	平成 30 年 3 月 31 日付
村尾 直樹	外科	平成 30 年 3 月 31 日付
前野 努	内科	平成 30 年 3 月 31 日付
古森 遼太	小児科	平成 30 年 3 月 31 日付
山岡 尚平	小児科	平成 30 年 3 月 31 日付

新任医師よりご挨拶



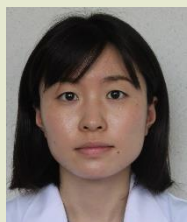
外科 亀田 靖子

平成 30 年 4 月より外科に赴任いたしました亀田靖子と申します。平成 24 年に愛媛大学を卒業後、広島大学病院で初期研修を行い、そのまま大学病院で外科医としての道をスタートいたしました。平成 27 年からは JA 広島総合病院にて胆石、急性虫垂炎、腹膜炎などの急性期疾患を中心に診療を行ってまいりました。また、鼠径ヘルニア手術も腹腔鏡下手術を含め数多く経験させていただいておりますので、舟入市民病院においても引き続き頑張っていきたいと思っております。舟入市民病院の一員として微力ながら尽力させていただきますので、よろしくお願いいたします。



小児心療科
橘高 結香

はじめまして。橘高結香と申します。鳥取大学を卒業後、県立広島病院で初期研修を終え、精神科に入局しました。その後広島大学病院、呉医療センターで研修を行い、平成 29 年春より育児休暇をとっておりました。この度一年ぶりの仕事復帰となり、縁あって舟入市民病院の小児心療科で勤務させて頂くこととなりました。私自身子供を授かったこともあり、小児に関わり勉強できることを嬉しく思います。早く新しい職場に慣れ、お役に立てるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



内科 中本 可奈子

4 月より呼吸器内科医師として赴任致しました中本可奈子と申します。これまで尾道総合病院、県立広島病院で勤務しておりました。当院では内科一般の多彩な疾患を診療することとなりますので、これまで以上に丁寧な診療を心がけ精進していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



小児科
船木 慎太郎

はじめまして。4 月より舟入市民病院小児科で勤務することとなりました、船木慎太郎と申します。私は広島で生まれ育ち、愛媛大学を卒業し、平成 28 年より 2 年間呉医療センターで初期研修を行いました。小児科医としての最初の赴任地が舟入市民病院であることを大変うれしく思うとともに、小児医療に携わることへの責任感を感じております。皆様には多々ご迷惑をおかけするかとは思いますが何卒よろしくお願いいたします。



小児科
松本 千奈実

4 月より小児科に赴任致しました松本千奈実と申します。私は生まれも育ちも広島で、平成 28 年に広島大学卒業後は呉医療センターで臨床研修を行っておりました。幼少期に舟入市民病院にお世話になったこともあり、この度の赴任を非常に感慨深く想っております。まだ経験も浅く至らない点多々あるかと存じますが、一人一人の患者さんに対して常に誠実に、日々精進して参りますので宜しくお願い申し上げます。

診療科 紹介

循環器内科



舟入市民病院の循環器内科は、平成 29 年 4 月に私の赴任と同時に再設置された診療科で、今年 2 年目に入ることになりました。現在、常勤医として井上一郎と非常勤医である松下宏子、橋本東樹の計 3 名で循環器内科疾患の診療を行っております。

舟入市民病院は、明治 28 年現在地に伝染病患者を収容する「広島市西避病院」として開設されたことに始まる伝統ある病院で、驚くべきことに今年で開院、何と！123 年目を迎えております。循環器内科も、舟入市民病院に循環器内科ありと言われるような歴史を作っていきたいと思っております。

循環器内科の現在の診療は、心不全加療をメインとした入院診療と虚血性心疾患、高血圧、不整脈を中心とした外来診療を行っており、患者数も急激に増加してきております。今後は、近い将来 120 万人に達すると予想される高齢者の心不全に対して、ポストアキュート・サブアキュートの心疾患を中心とした地域に根ざした診療科として対処していく役目を担っているものと考えており、現在、ペース

メーカー植込み等の高齢者医療に対しても鋭意、準備中です。

大規模な急性期病院にお願いするには敷居が高いような患者さんや高齢の患者さんがおられましたら、舟入市民病院循環器内科が得意とする分野ですので、お気軽に連絡いただければと思っております。今後とも、よろしくご指導・ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

（循環器内科主任部長、副院長、健康管理センター長 井上一郎）



（写真向かって左から井上医師、橋本医師、松下医師）

部門 紹介

～看護科～4 階病棟

4階病棟は消化器外科(特に鼠径ヘルニア)で手術を受けられる患者様や、終末期の緩和目的での入院患者様も多く入院されています。看護体制は 7:1 の看護配置で看護補助者を含めた 36 名の看護スタッフが、3 交替勤務で日々患者様の安全に配慮しながら安楽な日常生活を送っていただけるようにケアを行っています。

平成 28 年度より広島市内の病院として初めて重症心身障害児者の短期入所の受け入れを始めました。呼吸器管理が必要な重症心身障害児者の方も多く、できるだけ自宅での生活パターンと変わらないケアができるようご家族の方から情報をいただき、小児科医師の毎日の診察、理学療法士によるリハビリや、保育士、栄養士等多職種で関わっています。4階病棟には、仰臥位のまま入浴できる特殊浴槽があり、入所中にできるだけ入浴ができるよう調整を行っています。

また、入院患者様が少しでも癒やされる空間を提供したいと思い、定期的に「お花見散歩」や「足湯」などのレク

レーションを行い好評をいただいています。

舟入市民病院に入院・入所して良かったと言っていただけのように入院生活を支援し、地域に根付いた病院になれるように、私たち4階病棟も力を合わせて行きたいと思っておりますのでこれからもよろしくお願いいたします。

（4 階病棟スタッフ一同）



【季節のレクリエーション：足湯】



【特浴室】

部門 紹介

～看護科～ 5 階病棟

5階病棟は小児を対象とした病棟で、小児科・小児外科が主な診療科です。小児救急医療に対応して 24 時間 365 日小児の入院を受け入れており、夜間の入院が全体の 6 割以上を占めています。又、昨年 2 月からレスパイト入所の受け入れを開始し、在宅で暮らす重症心身障害児の家族支援を行っています。家族の要望を細かく聞き、入所中でもできるだけ普段の生活に近い環境で過ごすことができるよう、一人一人に合わせたケアを行っています。

保育士3名が在籍し、看護師と協働して治療や様々な制限に対する不安やストレスを和らげることができるように、入院中の子どもや家族が楽しめるようなディスプレイや、症状が落ち着いた子どもに遊びの提供を行っています。スタンプラリー・手作りメダル・誕生日カード・点滴固定テープのイラスト等、辛い治療の中でも、子どもたちが少しでも楽しみながら前向きに治療に参加できるように介入しています。



退院時には「退院おめでとうカード」を渡し、「よく頑張ったね！！」と子ども・家族の頑張りを承認し、詰所にいるスタッフ全員で見送っています。元気になって笑顔で退院していく子どもたちの姿を見ることが、私達にとって何よりの励みです。

※右上の写真掲載に関してご家族の許可を得ています。

(5階病棟スタッフ一同)

部門 紹介

～看護科～ 6 階病棟



6 階病棟は血液、呼吸器、消化器などの、内科疾患をもつ患者さんが入院されています。2017 年 4 月から井上一郎先生の勤務に伴い、心不全など循環器疾患をもつ患者さんも受け入れるようになりました。2018 年度 3 月の入院患者さんの平均年齢は 82.1 才であり、高齢者の入院が 90%を占めています。

2015 年の 12 月から地域包括ケア病床(10 床)の受け入れを開始し、在宅復帰を目指しリハビリテーションや様々な調整を行っています。家族やケアマネージャー、訪問看護師などと連絡を取り合いながら、住み慣れた自宅で過ごせるよう、

入院初期から在宅を視野に入れたケアを行っています。患者さんの持っている力を十分引き出し、自宅での生活が困らないよう、理学療法士や栄養士、医療ソーシャルワーカー、薬剤師など多職種でカンファレンスなどを行いながら、一人一人に個性のあるケアを提供しています。

また食べる機能を維持することを目的に、毎週月曜日と木曜日に市立リハビリテーション病院の歯科医師と、歯科衛生士、当院の摂食嚥下障害看護認定看護師などのチームで嚥下回診を行っています。高齢者に多い誤嚥性肺炎の防止などを目的とし、一人一人にあった食事形態、体位など個別に検討指導しています。

患者さんが安心して入院生活が送れるよう、6 階病棟スタッフ全員でがんばっておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。(6 階病棟スタッフ一同)



5月の連休
対策にも！

早めの熱中症対策！！

栄養室より
お知らせ

♪手作りスペシャルドリンク(経口補水液)で水分補給♪

材料

水 500ml



はちみつ大さじ1



塩 0.75g



レモン汁大さじ1



作り方

- ① 塩 0.75gを測ります。割り箸の先を利用して測ります。割り箸の先から 1cm の所に印を付けて塩を乗せると 0.25gなので、3 回すくって水の入ったコップに入れます。
- ② ハチミツとレモン汁を加えてスペシャルドリンクの完成です！1 歳未満の乳児が飲む時は砂糖小さじ 2 で代用しましょう。

医療支援室よりご挨拶

桜花の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より地域医療連携の運営につきましてはご高配を
賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は医療・介護・障害福祉とトリプル改定を受
け厳しい状況になって参りました。患者さまやご家族にとっ
ても不安のこととお察しします。

ここで病院の顔である医療支援室の力を発揮するところ
であると確信しております。そこで、新年度を迎え、迅速な
対応が出来るよう、入院前から退院・在宅を見据えた支援
を行う部門や中区在宅相談支援窓口の設立準備などを
整備しているところです。

診療科も昨年度は循環器内科の充実、今年度は
整形外科の一部増設(入院患者様対象)が実現で
き、地域の皆様のご期待に答えられるよう、活用してい
ただきたく存じます。

今後とも、各医療機関・施設・各事業所の先生方と
連携を密にさせていただき、地域に根ざした病院として
患者さまにとって安心出来る最適な医療を提供出来
るよう努力して行く所存です。どうぞ「医療支援室」にお
気軽にお声かけいただきますようお願い申しあげま
す。

これからも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう宜し
くお願い申し上げます。



～スタッフ紹介～

室長	津村 裕昭(副院長)	
看護師	光吉 康子(師長)	吉村 順子
	酒井 郁恵	岡本 友美
	武田 芳枝	佐々野 みゆき
MSW	井手岡 雅子	
事務	上手 梨加	中野 美和

外来担当医表

平成 30 年 4 月現在

受付時間		診療科		月	火	水	木	金	土	日							
午前	8:30～11:00	内科	1診	山本	長尾	新谷(貴)	吉田	新谷(貴)	休診		内科	主な専門分野	担当医	診療科からのご案内			
			2診	中本	柳田	國弘	柳田	沖本				呼吸器	柳田・沖本 長尾・中本	※内科医師は、内科専門分野と一般内科の診療を行っています。 ※当院内科は、予約患者さんが優先となっております。 午前中は混雑が予想されますので、予約されていない方は受付時間が12:30～15:00の受診をお勧めします。 ※胃カメラ、大腸検査、CT、MRI、エコー等の検査は予約制となっております。			
			3診	沖本	中本	吉田	長尾	國弘				消化器	山本・國弘				
			4診	循環器専門外来 橋本	循環器専門外来 井上一郎	循環器専門外来 井上一郎	循環器専門外来 井上一郎	循環器				井上一郎 橋本・松下					
			5診		循環器専門外来 新谷(眞)		循環器専門外来 新谷(眞)	糖尿病				新谷(眞)					
			心エコー				松下	血液				新谷(貴)・吉田					
		外科	1診		長谷	金廣		亀田				一般外科	津村・金廣 長谷・亀田	※小児外科の診療は月曜日・木曜日に行っております。			
			2診	金廣	津村	亀田	長谷	津村							消化器外科		
		小児外科	1診	山岡			山岡					小児外科	山岡・市川				
			2診	岡野	藤井	松原	佐藤	古江							新生児外科		
	9:00～12:00	ペインクリニック	麻酔科	1診	佐々木	-	佐々木	-	佐々木	24時間 急患診療		小児科	神経・けいれん	兵藤・藤井	※当院小児科は、予約患者さんが優先となっております。 ※乳児健診は予約なしで受けることができます。母子手帳を必ずご持参ください。 ※予防接種(ロタ、B型肝炎)は予約制となっております。受付時間は12:30～15:00です。15:00までにお越しください。その他の予防接種は、予約なしで受けることができます。母子手帳を必ずご持参ください。		
				2診	高本	出雲	下菌	吉野	高本				循環器(心エコー)	高本			
				3診	藤川	兵藤							感染症	兵藤・松原・下菌			
				喘息・アレルギー	岡野・下菌・吉野												
	午後	12:30～15:00	内科	1診	吉田	沖本	長尾	山本	中本	休診		小児科	小児心療科	佐藤	※小・中学生を対象として、不登校・神経症・PTSD(心的外傷ストレス障害)などに対する外来診療を行っています。診療は予約で行っていますので、まず電話でご相談ください。 TEL:082-232-6195		
2診				-	-	-	-	-	腎臓				古江				
3診				山本	新谷(貴)	沖本	中本	長尾	一般小児				出雲・藤川 松本・松木				
心エコー				-	-	-	-	松下									
小児外科				1診	市川	-	-	市川	-								
				2診	吉野	下菌	岡野	藤井	松原								
12:30～15:00			小児科	2診	松本	古江	佐藤	出雲	松木				24時間 急患診療		小児心療科	小児心療科	※小・中学生を対象として、不登校・神経症・PTSD(心的外傷ストレス障害)などに対する外来診療を行っています。診療は予約で行っていますので、まず電話でご相談ください。 TEL:082-232-6195
				3診	-	兵藤	-	藤川	-								
				健診等	-	乳児健診	予防接種	-	-								
				健診等	-	乳児健診	予防接種	-	-								
13:00～17:00		小児心療科	外来予約	黒崎	黒崎	黒崎	黒崎	黒崎	休診		小児皮膚科	小児皮膚科	※難治性的小児アトピー疾患を中心とした外来です。				
				吉原	吉原	吉原	吉原	吉原									
				橋高	橋高	橋高	橋高	橋高									
				橋高	橋高	橋高	橋高	橋高									
				橋高	橋高	橋高	橋高	橋高									
水曜	小児皮膚科		-	-	田中	-	-										
12:30～16:00																	

※最新の情報は当院ホームページにてご確認ください。

当院へのアクセス

■広島バスセンター方面(紙屋町)より

広電バス・・・江波方面ゆき (かきうち通り経由を除く)

:舟入幸町バス停 下車、徒歩 5 分

西部エリア各団地方面行き

:新観音橋東バス停 下車、徒歩 4 分

■広島駅より

広島電鉄・・・江波ゆき

:舟入本町電停 下車、徒歩 5 分

広電バス・・・八丁堀経由 観音マリーナホップゆき

:新観音橋東バス停 下車、徒歩 4 分

八丁堀経由 広島ヘリポートゆき

:新観音橋東バス停 下車、徒歩 4 分

■横川駅より

広島電鉄・・・江波ゆき

:舟入本町電停 下車、徒歩 5 分

■西広島駅より

広島電鉄・・・広島駅ゆき 又は 広島港ゆき

:土橋電停にて江波ゆきに乗り換え

舟入本町電停 下車、徒歩 5 分



地方独立行政法人 広島市立病院機構
広島市立舟入市民病院

〒730-0844 広島市中区舟入幸町 14 番 11 号

TEL:082-232-6195(代表) FAX:082-232-6156

編集・発行 医療支援室 TEL:082-232-6123

駐車場 100 台収容可能

